

〔2月〕人口の動き

人口	4,188 人
世帯数	965 世帯
出生	5 人
死亡	2 人
転入	9 人
転出	11 人

（2月末住民登録人口より）

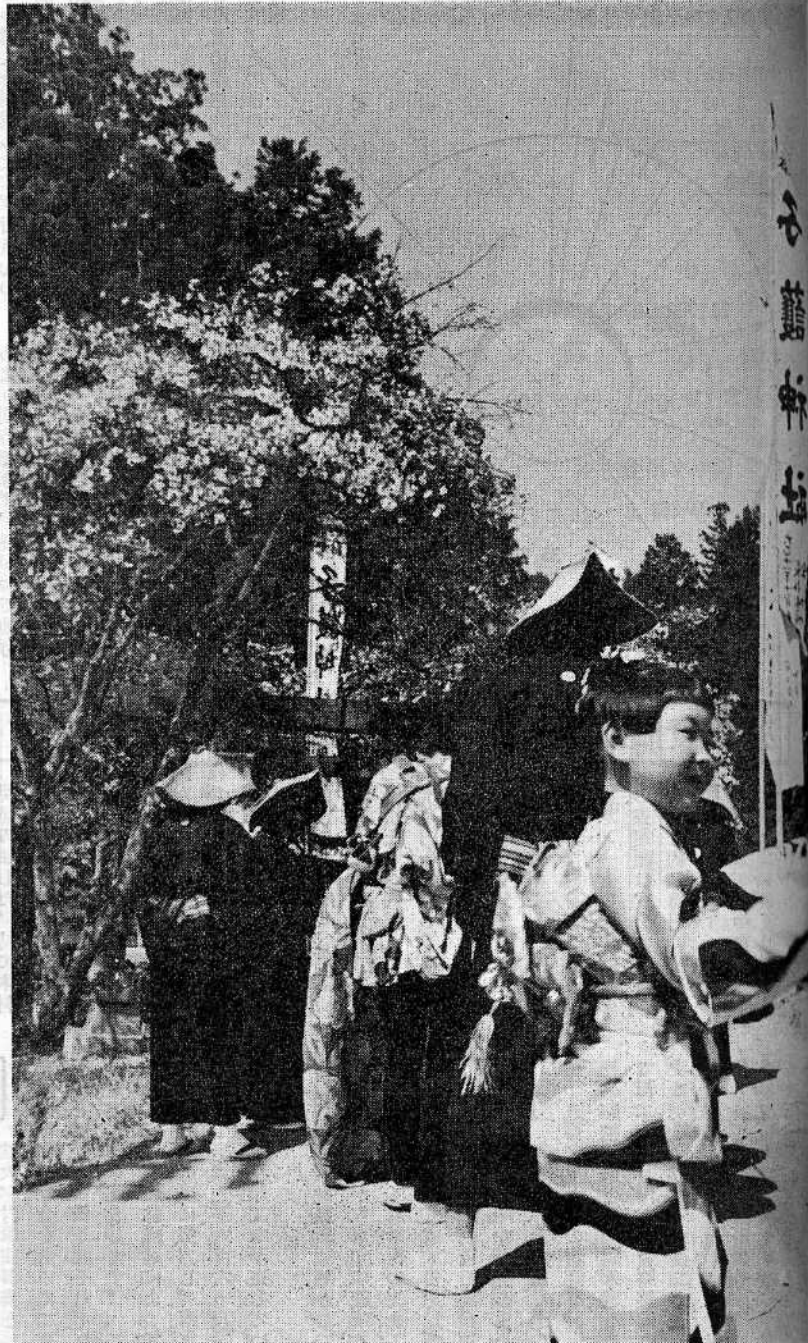
# ひがし しらかわ 広報

第121号

発行  
東白川村 公民館  
岐阜県加茂郡東白川村  
〒511-1101

印刷  
中部印刷KK

昭和44年4月30日発行



うれしい

春まつり

越原大明神部落の子護神社、伝統の神楽獅子もよき後継者ができそうです。

情ちよ豊かなこの風景を、いつまでもたいせつにしたいものです。

# 千万円 大型予算に 会計予算が成立

昭和44年度の村の予算が決まりました。さる、3月14日から24日までの村議会で慎重に審議された結果、総額2億9千万円という村始まっての大型予算が成立したものです。ことしの大きな仕事として、昨年の8・17災害復旧工事、農業構造改善事業、振興山村特別開発事業、体育館建設、南北橋の永橋橋化などがあります。

健康にして豊かな村づくりをささえるこの予算が、どのように使われ、どのように生きていくか考えてみましょう。

この予算の編成にあった村長の所信表明から、要約してお知らせします。

さる三月十四日議会を招集、昭和四十四年度の一般会計ならびに特別会計予算と諸議案を上程しました。

その後二十四日には、いっさいの議了と予算の成立を見ました。

そして、いよいよ新年度の村政に取組むことになりましたが、議会における私の所信表明の要約と予算の概要を説明し、村政に対する心構えを掲載します。皆さんの理解と協力をお願いします。

### 【予算の規模】

昭和四十三年度は、未曾有の八・一七災害を受け、ただちに復旧に努力しましたが、ことしはいよいよその本格的復旧年度に当たります。そのほか、農業構造改善事

業や振興山村特別開発事業、体育館の建設、五加南北橋の永久橋化など大事業を計画、村始まって以来の大型予算を編成しました。

### 【予算編成の基本方針】

健全財政を堅持しつつ、積極的に事業を計画し、要請に答えてきめ細かく編成しました。

健全財政とは、自主財源の確保によるものですが、税金の伸びはあまり期待できず、従って地方交付税、国や県の補助金や起債などの、見込み財源全部を組んだ総合予算です。

村有林の伐採という声もありますが、先輩の遺産でもあり、小中老朽校舎を控えて、乱伐を慎しみます。伐採跡地には造林など多く

の費用を要し、実質的には使えませんが、

村百年の大計のもとに、国の定めた公有林経営計画にそって、建設的経費として、予算編成をしました。

## 財 源

「入るを計って出するを制する」ことは経済原則で、自主財源として村税二千二百二十三万円を見込みました。特に木材引取税二百四十万円は、道路還元的重要財源ですので、「適正申告納税」に協力ください。

国、県からの補助金六千三百余万円のほか、地方交付税五千万円、自動車取得税二百四十万円の交付を見込みました。

また、体育館建設や災害復旧、公有林整備など投資的建設費として起債二千三百三十万円、久須見官行造林一千万円を建設事業に充てることにしました。そのほか諸負担金、使用料など見込み、これらの財源を基として事業計画を樹てそれぞれの予算措置をしました。

## 災害復旧

八・一七災害復旧工事の査定額は、公共災害を含めて約二億円に及び、前年度五十パーセントが復旧、本年度中には九十パーセントが復旧する見

災害は、村の単独事業として補助金百万円を見込み、復旧費総額三千八百八十五万四千円を計上し、早期復旧に努力します。

## 農林業振興

予算総額四千三百九十四万四千円で、農業構造改善事業継続分、振興山村特別開発事業の推進、黒河地区の緑茶加工施設と大沢農道、養蚕基盤の拡大、村単独事業として桑茶園開墾補助金を含めて二百三万円を計上し、桑茶園それぞれ百ヘクタールを達成します。

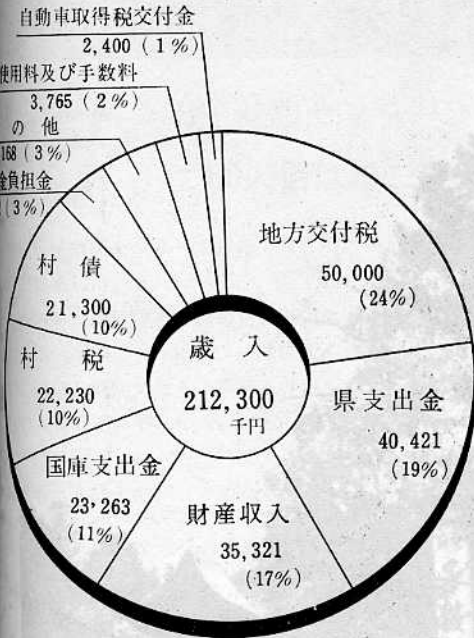
そのほか、造林推進によつての山林資源の造成に努力し、南北橋永久橋工事費一千六百万円を見込み、今秋竣工を予定しています。

## 道路整備

山村振興道路として、西洞から日向に通ずる白川バイパス線の改良工事費として、加舎尾地内八百万円、村道日向角領線三百万円を計上しました。

また、上親田林道の舗装千五百メートルの新設を計画、補修路盤整備と砂利購入費を含めて百二十四万円と、道路整備に要する予算は、一千六百二十五万円となりました。

主要地方道の白川加子母線は、今年度神土の平川並線は、千三百



# 総額 2 億 建設主体の 昭和44年度の1概

は、今年度建設大臣が県道編入を決定します。

## 社会福祉

関係予算一千二百六十八万五千円を計上し、生活保護児童の福祉など住民福祉の増進に努め、老人福祉の充実、身体障害者、母子家庭の激励援護など配慮しました。

保育園は三施設に百六十四名を予定し、保育内容の改善に努力します。

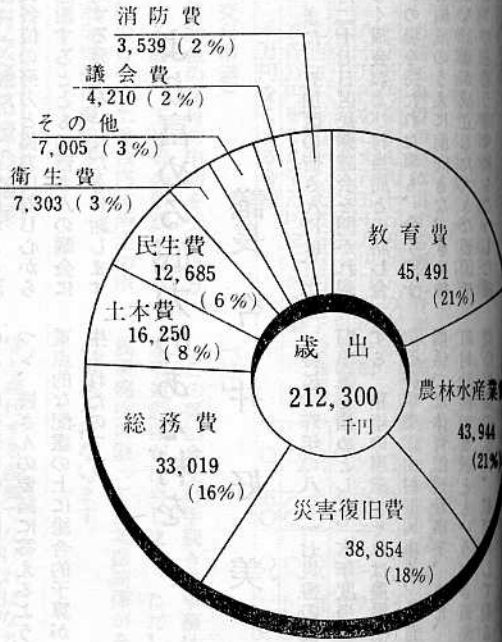
国民健康保険は、国民皆保険の一環で地域住民の医療保険に欠くことのできないものです。最近医療費の増加で、国庫負担金は年々増額されていますが財政運営が苦しく三百万円（一戸当たり約四千円）を繰り入れ、被保険者の負担

軽減を図りました。

## 保健衛生

本村の重点施策で七百三十万三千円の予算を計上しました。東白川病院と一体となり成人病、伝染病、結核予防の予算、か、はえ、ねずみなどの駆除費など衛生的な、生活環境整備を図るための二百九十七万四千円を計上しました。

母子健康センターは二年目を迎え、村内外の信頼と好評を集め、出産百人を見込み三百五十万円を計上、母子の健康管理と指導に当たります。また、母子栄養強化制度を設け、ミルクの支給、婚前男女の衛生教育、特に性病予防など総合的に保健衛生の推進を図りたいと思えます。



## 消防

村民の信頼のもとに、防火防災と治安維持確保の任に当たる二百人の団員に対して感謝します。労に報いるためには不十分ですが、三百五十三万九千円の予算措置をいたしました。

## 教育

総額四千五百四十九万一千円を見込み、教育水準の向上に努めます。長年の念願である体育館の建設費に概算三千六百六十万円を計上しました。施設の充実整備、義務

## 財産管理

公有林経営計画にそって新栗山において九百二十立方メートル、必要経費二百九十三万四千円の直営生産を予定し、建設的事業費に充当します。

## 交通と防災

交通安全対策には、四十一万九千円を計上しましたが、村ぐるみの事故防止に協力を望みます。八・一七災害により、通信連絡の不通という苦い経験から、七十一万三千円を計上し、防災行政無線電話を設置します。そしてよりいっそうの防災体制の強化のため努力します。

## その他

産業振興施設の設定奨励条例を設け、商工業関係四十一万四千円の奨励金を計上し、産業開発の人口過疎化防止対策として、自営企業の開設をねらいました。

## 特別会計

国民健康保険会計は、三千百三十三万円を予算化し最近の医療費の増加に伴ない、保険料一戸当たり一カ年一万二千円、国の補助金二千九千円を見込んで、なお三百万円の一般会計の繰り入れを必要とし、国の抜根的措施を切望したいものです。

教育振興費、小中学校費、社会教育費など前年度を上回る予算化をいたしました。後継者青少年の健全な育成は、

徴税事務を始め戸籍など国の委任事務と、特に世界農林業センサスの実施年として、農業など各種統計その他総務関係費は予算の上

分収造林会計は、奥平分収林を始めとする三十余ヘクタールの管理によって、山林資源造成に努めます。そのための予算七十万円を計上しました。

辺地の医師対策は全国的な問題で、県の医師対策奨学金制度に対し、学費援助の予算措置もいたしました。

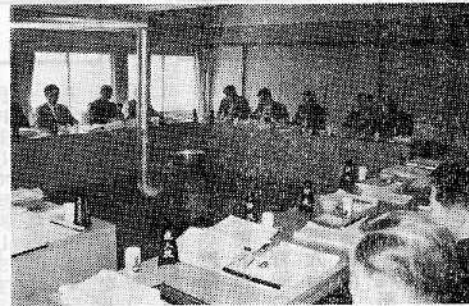
議会だより

— 第一回村議会定例会 —

新年度予算など審議

昭和四十四年第一回定例会が、三月十五日に開会され、一般会計、特別会計あわせて二億九千三百五十七万七千円という大型の予算を始めとして予算六件、条例

十件、その他六件の二十二議案と議員提出による意見書三件が慎重に審議され三月二十四日、意見書二件を除きいずれも原案どおり可決されました。



← 予算など審議が行なわれている本会議場

東白川村議会第一回定例会を終わって所感の一端をのべ、村内皆さんの理解と協力をお願いしたいと思ひます。

五日第一回定例会を招集してから二十四日まで会期十日間の議会に入りました。二ヶ月間にわたる議員各位の努力と協力に對し心から感謝するとともに皆さんの議会に對する要望をいただき感謝します

会が多くなる事を望みたいと思ひます。今年度予算は、村長の説明のように従来の健全財政を堅持しつつ、皆さんの要請に答えるよう重点的な配慮の上に総合的予算が生まれたのです。

より富める底力のある村を

議長 今 井 好 美

二月十三日災害対策特別委員会を開催以來、二月十七日教育民生常任委員会、二月十八日産業土木常任委員会、二月十九日総務常任委員会を開催し、新年度予算編成に對処しました。

また、五加区の皆さんには、二月二十七日区民懇談会を開かれ親しく議会および村当局との話し合いの場を持たれた事も、今年度予算編成のうえに前向きな、きめ細かな計画が成立した大きな要因で

特に、昨年八・一七災害の復旧事業を始めとして、本年度当面する、積年の事業、それは農業構造改善事業、山村振興事業、教育関係では体育館建設事業、また、町計画の進捗ともいふべき進展がある村を築きあげよう

昭和43年度の一般会計を補正 特別会計へ800万円

- 昭和四十三年度の一般会計予算の最終的な補正がされ、予算総額が一億八千八百六十七万円となりました。
- 補正された主なものは次のとおりです。
- ▽ 国保会計繰出金 百四十八万三千円
- ▽ 病院会計繰出金 六百九十万円

- ▽ 岩倉橋かけ替工事負担金 八十九万一千円
  - ▽ 植林用樹苗導入補助金 二十万円
  - ▽ 災害復旧事業費 六十二万八千円
  - ▽ 土木事業関係費 四十四万二千円
  - ▽ 体育館建設用地購入費 六十六万五千円
  - ▽ 農業振興関係事業費 三十八万六千円
- この財源としては、村税、地方交付税、国県支出金等をもって充当しました。

へき地保育所

保険料を改正

い村づくりの基礎となる福祉事業と保険事業など重点的施策の推進が見られます。私たち議会の要望事項をよりきめ細かく取りあげられ総額一般会計において二億一千二百三十万円、特別会計八千二百五十五万七千円、合計二億九千三百五十五万七千円の始まつての大型予算が成立しました。

いままでのへき地保育所の保育料は、所得税を基礎にした付加徴収金基準額表と資力等級表および出席日数を基礎とした一般徴収金基準額表のふたつにより徴収されていきました。それが、今回の改正により、資力等級表と出席日数を基礎としていた一般徴収金基準額表が廃止され、公設保育所の保育料に準じて、村民税、所得税および固定資産税を基礎とした保育料に改められました。なお、今まで別途に徴収されていた始末費は、

三月十二日、村議会全員協議会を開催、全員において要項事項の

かな計画が成立した大きな要因で

町計画の進捗ともいふべき進展がある村を築きあげよう

ある村を築きあげよう

ある村を築きあげよう

# 30万円以上に奨励金

## 工場などの新增設に福音

最近、村内に多設の工場などが新設、または増設されて村の発展に大きく寄与しています。これら工場の新増設に対してならんらかの財政的な優遇措置を構じてその育成に努めるよう、議会から村当局に要望していましたが、今度の定例会において次のような奨励金の交付を規定した条例が制定されました。

当該工場等の用に供する固定資産の価額	乗する率	
	第一年度	第二年度
三十万円をこえ八十万円以下の金額	一、〇〇	〇、七〇
八十万円をこえ百五十万円以下の金額	〇、九〇	〇、六〇
百五十万円をこえ二百五十万円以下の金額	〇、八〇	〇、五〇
二百五十万円をこえ五百万円以下の金額	〇、七〇	〇、四〇
五百万円をこえ千円以下の金額	〇、六〇	〇、三〇
千円をこえる金額	〇、五〇	〇、二〇

### (交付申請)

奨励金の交付の申請を受けようとする者は、工場等の新設または増設の日から二月以内に所定の申請書を村長に提出する。

### 地方交通路線の確保

#### 意見書を採択

今度の定例会に議員提案として三件の意見書が提出され、地方交通路線確保について意見書が採択され、内閣総理大臣、運輸大臣及び関係会社などへ送られました。採択された意見書の内容は次のとおりです。

国鉄ローカル線廃止の動きは、過疎現象の起きている地万中小私鉄、バス企業の路線の休廃止の計画にさらに拍車をかける結果となり、これらの計画は地域住民の生活を無視し交通企業の経営面のみにとりあげおし進めています。

とくに交通産業は公益性、社会性をもったものであり国民の足を

内閣総理大臣 佐藤栄作殿  
運輸大臣 原田 憲殿  
今井 好美

三月二十四日の議会において、田口(庄)議員から「災害対策特別委員会を解散し、今後の残務は産業、土木常任委員会に附託する」との動議が提出されました。これを議題として採決した結果、賛成多数で、昨年八月二十八日の議会において発足した。八・一七災害対策特別委員会は三月三十一日をもって解散され、四月一日からの議会における災害対策問題は産業土木常任委員会(委員長樋口甲子郎)が担当することになりました。

### ひとまず解散

#### 食管法など二件

##### 意見書を否決

食管管理法堅持に関する意見と失業保険法改正についての意見は、食管法については、農協等関係団体が堅持について運動をしており、議会としてはその運動について支持はするが、政府への意見書を出すべき段階ではない。

失業保険法改正については、改正の内容容も詳細でなく、議会の一方的な見解により意見書を提出すべきではない。との理由からいずれも賛成少数で否決されました。

- けいじはん
- 一出生一
    - (大明神) 安江 宜弘 重 (長男) 幸
    - (西洞) 今井 幹雄 剛
    - (山) 安江 久子 (四男)
    - (山) 安江 一美 裕 (長女) 美
    - (神付) 今井 光郎 美 (長男) 通
    - (下親田) 伊佐治吉計 美 (長女) 和
    - (加舎尾) 安江 成喜 利 (長男) 修
    - 真知子
  - 一婚姻一
    - 古田 香 (久須見)
    - 加藤きよう (久須見)
    - 一死亡一
      - 樋口かめの (西洞)
      - 安江哲太郎 (黒洞)
      - 今井 伝吉 (宮代)
      - 今井 良造 (西洞)
- 回家事相談を行なっています
- 家庭裁判所では、家庭の中や新せきの間でもめごとがあつて話し合いがうまくできない。法律的な手続きがわからないで困っている方のために、次のような家事相談を行なっています。なお、申立ての手続きもくわしく教えていますので、もよりの裁判所へおかけください。

現行百円 (57年改正)

一般質問

有線の自家発電施設を

—当面する諸問題に質疑—

▼災害時における情報網の万全対策

山口(愁)議員

八・一七災害の教訓として、本村唯一の情報網である有線放送施設は、停電時においてその機能を失わない村民に大きな不安を与えているので、この対策として停電時における有線放送の自家発電施設が急務と思うが村長の考えはどうか。

村長

今役考えていかねばならぬ問題であると思うので、有線放送協会ともよく話し合せて、村民の不安をなくするよう努力する。

▼社会教育に対する村長の所信

神戸議員

現在、各所で起こっている学園紛争は大きな社会問題となっているが、このような情勢下における村の小中学校の社会教育に対する教育行政について村長の所信を聞きたい。

村長

学園紛争などを引き起こしている学生は、戦後の最も混乱した時代に生を受け今日にいたっている

教育の欠かんとしより私はむしろ親にこどもの教育に対する自覚が足らなかつた結果が招いたものと思う。こどもの社会教育に対する教育行政をいう事はむずかしい問題であるが、結局、親が自覚して立派に育てる厳格さを持って貰うよう希望する。

▼食糧管理法について

安江(勝)議員

政府は自主流通米などの制度を認め、農民を守る唯一のとりでと

特別職・組長など

報酬を改正

さる三月一日開かれた本村の特別職員報酬審議会の答申に基づき議員・村長などの報酬が次のように改正されました。

- 議長 月額 一万八千円
- 副議長 月額 一万二千円
- 委員長 月額 一万一千円
- 議員 月額 一万円
- 村長 月額 十一万円
- 助役 月額 八万五千円
- 収入役 月額 八万五千円

村長

食糧管理のことに関しては、非常に重要な問題であり心配している。自主流通米制度についても、ここ二〜三年豊作のため食糧が豊富になり良質の米を一部自由販売として認めたものであり、もし一年でも凶作の年があれば米が不足することが考えられるので、政府としても食糧法は簡単には廃止できなと思う。私としても食糧法廃止には農村の立場を守るものと

して反対である。

○組長(五十戸以上) 年額一万円

(二十戸以上五十戸未満) 年額八千円

○選挙管理委員会委員 年額五千元

○農業委員会委員 年額五千元

○消防団

- 団長 年額 一万六千元
- 副団長 年額 一万三千元
- 分団長 年額 一万円
- 副分団長 年額 六千元
- 部長 年額 五千円
- 班長 年額 四千円
- 班員 年額 三千円

四月の議会短信

○主要地方道白川→加子母線の改良工事促進について渡辺建設政務次官に実情説明に議長上京

さる四月二十三日東白川村議会を代表して議長が村当局並びに関係市町村関係者とともに上京し、白川→加子母線の改良工事の実情とその促進を要望するとともに、

村の八・一七災害復旧および学校体育館建設について起債などの配慮についての陳情をしました。この結果建設政務次官は、白川→加子母線改良工事現地視察のため、四月二十七日来村されました。

○産業土木常任委員会開催し、災害復旧関係事項を所管することとなった産業土木常任委員会では、四月二十五日委員会を開催し、昭和四十三年度の工事完了状況ならびに四十四年度の復旧計画などについて当局から報告と説明を聞いて当面する問題について協議しました。さきに各戸から申請された村単小災害の査定については、五月中旬ごろから実施されることになりましたが、この査定には、産業土木常任委員は全申請箇所につい

一、相談事項

夫婦の問題、親子の問題、相続の問題、扶養の問題

二、相談日

毎日(休日を除く)午前九時から午後四時、土曜は午前中

三、相談場所

岐阜家庭裁判所本庁のほか、大垣、高山、多治見、御嵩、八幡の各支所、関、中津川出張所

四、相談費用

無料、秘密厳守

■ワラビ、ツクシの漬物を紹介

農村の食卓に欠けることの無い漬物はあっても目につかずないといへんさびしい思いをさせるものですね。即席漬物は三割くらい。一週間くらいものは四〜七%、長期漬物は十〜四十%位の塩分にします。

▼ワラビの塩漬け

ワラビ 三キログラム  
塩 三百グラム

1. 根元の堅い所は切り、穂先はもんで落とし、しんなりしたものは水につけビンとさせる。
2. 塩、ワラビ、塩と漬け込む。
3. 重石はワラビの一・五倍くらい。
4. 長期保存がきく。熱湯にもどして使います。

確定申告は.....

# 修正申告が

できます

## 所得税

所得税の確定申告が終わりましが、万一申告したことに間違いがあったことに気付いたとき、または確定申告をしなければならぬ人が申告を忘れていたときなどはどうしたらよいでしょう。

### ◎修正申告

所得税の確定申告をしたあとで所得や税額の計算が間違っているため納めた税金が少なくなっている、あるいは還付を受けた税金が多くなっているに気が付いた場合には、それを修正するために修正申告をすることができます。

この修正申告は、税務署から更正の通知があるまでは、いつでもすることができ、なるべく早くした方が有利です。また修正申告によってふえる税額は、修正

申告と同時に納めることになっていす。

## 国民年金の保険料

### 有利な前納を

◎更正の請求  
所得や税額の確定申告をしたあとで所得や税額の計算が間違っているため税金を余分に納め過ぎていたり、あるいは還付を受ける税金が少な過ぎたりしていることに気付いた場合には、正当な税額に更正してもらうため、税務署へ更正の請求をすることができます。更正のできる期間は、申告期限(三月十五日)から二カ月以内です。

◎期限後申告  
確定申告をしなければならぬ人が忘れていたなどの理由で申告をしなかった場合には、期限後申告をすることができます。

この期限後申告は、税務署から決定の通知があるまでは、いつでもすることができ、なるべく早くした方が有利です。つまり期限後申告をしないでいると税務署から決定の通知を受けることになり税額の十パーセントの不申告加算税が課されます。しかし、自発的に期限後申告をしたときの不申告加算税は、五パーセントとなります。

なお、いずれの場合においても納期限の翌日から完納の日までの間、延滞税が加算されます。

国民年金の保険料は、毎月三十五歳未満が二百五十円、三十五歳以上が三百円を納めていただいているわけですが、一年分を単位として前納することができます。前納されますと、国が定める前納割引額と村が支給する前納報償金の分だけ安くなり、たいへん有利になります。

また、かけ忘れ、かけ遅れがありませんから安心して給付をまつことができます。

## 赤ちゃんに手当

### 県が四月から支給

この四月一日から、県が乳児愛育手当を支給することになりました。

この手当は、こどもの人間形成の基盤となる大切な乳児期を、できるだけ暖かい環境の中で過ごすことによって、円満な情緒的な発達をして、しあわせな良い子に育てていただくことを目的として支給されるものです。

### ▼支給の条件

岐阜県に住所を有するひとで住民基本台帳に登録されている市町村で支給します。

	35才未満	35才以上
前納される場合	3,000円	3,600円
国前納	70	90
村前納	100	120
前納額	2,830	3,390

前納される場合には、前納報償金の請求、領収のため印鑑が必要です。

所得などによる支給制限はありませんので、出生児すべてに支給されます。

### ▼手当の額

第一子および第二子は一人につき千円、第三子からは一人につき二千円です。

### ▼手当の申請

出生後三十日以内に、住所地の市町村長に申請しなければなりません。出生地と住所地が同じのときは出生届けと同時に請求されると便利です。

請求の用紙は役場にあり、印鑑だけ持参くだされば請求できます。

前納の場合、納めていただく金額は次のとおりです。(一年前納の場合)

## けいじはん

- 重曹 小さじ半分
- 塩 三五グラム(大さじ)
- 1. 沸騰湯を二、三回かける。
- 2. 桶に並べ二カツプの水に塩、重曹を入れ煮たてたものを注ぎ一晚漬ける。
- 3. カツプ節としょう油で調味する。

### ○ツクシのみそ漬け

- ツクシ 二カツプ
- 甘口みそ 三百グラム
- みりん 三分の一カツプ
- 化学調味料 少々
- 塩 十グラム

- 1. ツクシははかまと頭を取って塩湯にきつとつけ、水をよく切る。
- 2. ツクシをガーゼに包み、調味したみその中に半日くらい漬け味がしみたころが一番おいしいようです。

### ■春の大掃除をしましょう

春の大掃除は、カ、ハエ、ノミ、ネズミなど徹底的に退治することに重点をおきましょう。

### 【天井裏】

懐中電灯で照らしながら、よくほこりを取り、消毒剤を噴霧器でたっぷりまきます。ただこの消毒剤についてはよく薬局と相談してから使うほうが安全です。

### 【縁下】

これも消毒剤や石灰をたんねんにまきます。

# 気をつけたい仕事と健康障害



肌寒い夜も遠のき、野山には青い芽がふき、きれいな花もみられる時期です。同時に田畑の農耕作業も本格的になってきました。

一方では、新しく学業を終え、都市に地元にと、職場を求めて集立って行く若人のみられます。また、村の中には、今までの仕事からはなれ新たに他の仕事に就く人たちもあるでしょう。

農業労働にしろ、山林労働にしろ、その他諸種職業には、その職業に就くために、また、作業方法が悪いためなどによって起こる健康障害が非常に多いものです。たとえば、農薬を使うために起こる皮膚炎や、肝臓疾患、脳の障害などもまれにあり、山林にてチェーン

⑧

## みんなの健康

す。今日は職業性疾患(特定の職場において起こり易い病気)について、二、三考え、どのようなことに注意すべきかを考えてみましょう。

### ① 農林業作業における障害

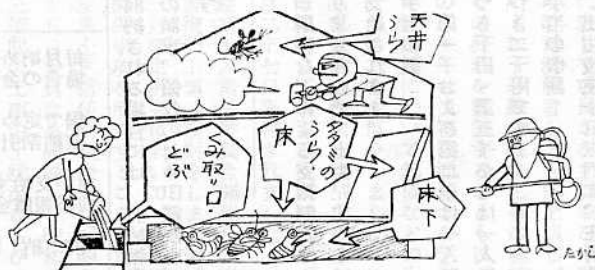
いままで、農業や林業においてはその作業に特有な健康障害はないものように考えられていました。しかし、最近の科学の発達に伴ない、今までのおやのこぎりを使得木を倒していたのが、チェーンソーを使うようになったり、荷馬車がダンプにかわりました。また、田畑では、くわやくまでが、ハンドトラクター(耕うん機)にかわり、し尿による肥料が化学肥料となり、除草剤、殺虫剤などが豊富に使われるようになりました。そのために農林業においても新しいいろいろの病気が発生してきました。中でも、チェーンソーによる白ろう病、農薬による農薬中毒は代表的なものです。

農薬だけでなく、最近新しい薬剤や洗剤溶剤などが一般家庭にも出回るようになってきました。こ

きりしてくるようなものもあります。農薬を例にとっても、神経、脳をおかすものもあれば、肝臓を悪くするものもあり、皮ふに湿疹を起こすものもあり、時には、胃腸症状を起こすものもあります。一度薬剤を使った直後に何かの症状が起これば、原因の物質が分りますが、数カ月数年とたった後に障害のでくる場合もあるのです。ですから、農薬だけでなく、溶剤、洗剤などを含めいろいろの薬物を扱う時には、その物質の品名や毒性、使う期間、使う状態(たとえば、マスクをするとか、長靴をはくとか、その他の防具を使用するか使用しないか)などに常に心がけねばなりません。もし何か、症状のある時には、かせとか胃が悪いということだけで片付けないで、医師に相談し、どのような物質を扱っているかも知らねばなりません。

また、耕うん機を長く使うことで、胃腸の調子が悪くなったり、手がしびれたりすることも多いとはいえませんが、どのような姿勢でどのような器具機械を扱っているかなども、よく考えたとあながい肩こり、腰痛、神経痛などの原因となっているかも知れません。

方面にまで通勤している人達の化学工場、製陶工場その他多くのものがあります。大きな工場では健康をそこなう恐れのある職種は、いろいろの規制を受けており、健康診断なども年二回は行なわれています。しかし、自分の健康を会



今のうちに  
てついで、せんめつ作戦を

社にまかせつきりにすべきものではないでしょう。自分の職場にはどのような有害な物質があるか、健康を害するような環境なかど

害が起こるかは、短い紙面に書き尽せるものではありません。

一方、その職場に特有の病気のほか、災害についても考えなければなりません。例えば村内に多い製材工場では、その職場に特有な病気はほとんど考えられませんが手指をよく使って働くために、手指の外傷は非常に多いものです。指が重なる場合には、いろいろな条件が重なっているものです。けんかをして頭にきていたとか、寝不足だったとかその他いろいろの悪条件が影響し易いものです。

### ③ 内職における障害

村内には、有害な物質を使う内職者はほとんどいないものと思えますが、内職におけるいろいろの有害物質に注意しなければなりません。特に最近では、大きな工場の下請として、害の多い仕事で、中小企業や内職者に回されることがよくあるものです。内職者の場合自分の健康は自分以外だれも見てくれませんが、少しでも疑い物質を扱っている場合は、医師その他よく精通している人に相談すべきでしょう。

職場において起こる病気の予防には、作業方法、作業環境(機械器具、物質、その他)作業条件(労働時間など)などによく精通





### こどもは直進型

交通ルールは習慣づけよう

暖かくなって、これからが子どもの交通事故の多くなる季節です。「うちの子に限って……」などと考えないで、わが子を交通事故から守る方法を、よく考えていただきたいと思います。

昨年も県下で起きた交通事故で中学生以下のこどもも二千八人が被害を受けていますが、その内わけは、つぎのとおりです。

区分	死亡	負傷	計
幼児	18	1,053	1,071
小学	6	432	438
中学	4	197	201
高校生	1	245	246
計	29	1,927	1,956

これからあたたかくなるにつれこどもの行動も活発になり、いきおいこどもの交通事故も多くなっています。だがその原因のほとんどは道路への飛び出しや車

り、長く使うと効率が落ちる。また、歩道や道路の上での遊びなどもなっています。

こうした事故の場合、運転者にも責任がありますが、多くの運転者は「親がもう少し、こどもから目を離さずにいてくれたら」と訴えています。次代に待機しなればならない大切なこどもです。みんなで交通事故から守りましょう。

#### ◎こどもの行動範囲を知ろう

こどもの交通事故の多くは、幼稚園や保育園、学校などからの帰



#### 成人に達した若人の記念行事と

して、毎年五月三日に行っている「成年植樹祭」はことしで十四回目をむかえた。いままでにこの植樹祭に参加した成人者の数は約四百名にのぼり、丹精こめて植えられた苗木も三万本を超え、村内のあちこちの「成人の山」は、色あざやかな緑につつまれている。

ところで、この成人の山は、本村だけが周期的な存在として新聞やテレビで広く村外に紹介されており、村を訪れるひとびとは

り、長く使うと効率が落ちる。また、歩道や道路の上での遊びなどもなっています。親子の一人歩き、一人遊びなどはさせないように、十分注意していただきたいと思えます。

こどもが、どこで、どんな遊びをしていて、いつごろ帰ってくるか、ということを知っていることは、こどものしつけに、たいへん大切なことですが、交通事故からこどもを守るという点からも、また必要なことです。

#### そして、こどもが遊びに行く途

一度ならず二度までも、この成人の山に深い関心をよせてきている。しかし、一步村内に足を踏み入れると、村民自体の関心は意外に少ないことに驚いている。

#### ◎何事も時を経るとマンネリ化し

あきつぱくなるものであるが、この成年植樹祭にしても、年とともに関心があがらず「あんなやせ山にムダゼニをかけて……」とか「新渠の奥のふもとに肥えた山に……」とか「看板のための植林か？」などいろいろの声を耳にすることがある。

しかし、この成年植樹祭のねらいは、樹を植えることもさきながら、成人に達した若人に、郷土に生きる喜びと自覚をたかめ、山林

のような環境を……、どんな年中や、遊び場所が危険だと思われれば「アブナイよ」とか「そんな所で遊んではいけませんよ」などと、こどもの行動範囲を定めて、これを守らせる習慣もつけましょう。

#### ◎通学通園路をしつかりと

ことしは四月にはいって、新しく小学校や幼稚園へ通うようになるところがあります。こうした幼い子たちは、まだ道路の通行になれていないので、毎日の生活の中で交通ルールを教えこみ、早く実際にこなせるようにしましょう。

緑化を通して郷土の将来に貢献させ、自らも正しく生き伸びるための勇気と自覚をうながし、激励するための教育的な記念事業であることを忘れないでほしい。

#### ◎奥山の肥えた土地なら、たしか

に樹の成育は早く、山林経営的な見方にとれば、その方が有利にちがいない。しかし、一度植えたら二度と訪れる機会もないような遠いところでも困る。あえて、やせ山とも思える見通しのよい近くの場所をえらぶわけは、いつでもだれの目にもふれ、時折の話題としてつねに心にとどめ、若木の成長と若人の成長と若人の行末を見守りたいたためでもある。

私は、郷土の有為な若人たちが、この若木のごとく将来にむかってすくすくと立派に伸び育ちゆくさまを暖かく見まもり、ひいては郷土の繁栄につながる画期的な記念事業として、心からの拍手と祝福をおくり、いっそう有意義なものにしたものである。

それはただ、気をつけてね、とかアブナイよ、というだけでなく、こどもといっしょに学校や保育園へ行く道などを歩いてみて、少し回り道になっても、安全な道を選りてやるべきです。

#### ◎こどもとは直進型です

交通事故の被害者のうち、最も多いのは、お年寄りともどもですが、お年寄りは気ばかりあせつても、行動が伴わなないために事故にあい、反対にこどもは、考えもせず、いきなり行動を起こすところに事故の原因があります。

一口にやせ山だから……といつても大地である限り、樹は立派に育つ。現に第一の成人の山は、その後の手入れのいかもあって、十四年を経た今では、地はだに日光があたらなくらい繁茂しておりエネルギツシユな若い力によってこのやせ山が、全山うっそうとした森林になる日も間近くなっている。

#### ◎私たちは、郷土の有為な若人た

ちは、この若木のごとく将来にむかってすくすくと立派に伸び育ちゆくさまを暖かく見まもり、ひいては郷土の繁栄につながる画期的な記念事業として、心からの拍手と祝福をおくり、いっそう有意義なものにしたものである。

私は、郷土の有為な若人たちが、この若木のごとく将来にむかってすくすくと立派に伸び育ちゆくさまを暖かく見まもり、ひいては郷土の繁栄につながる画期的な記念事業として、心からの拍手と祝福をおくり、いっそう有意義なものにしたものである。

ようこそ村人会の皆さん

# むかし話に花が咲く

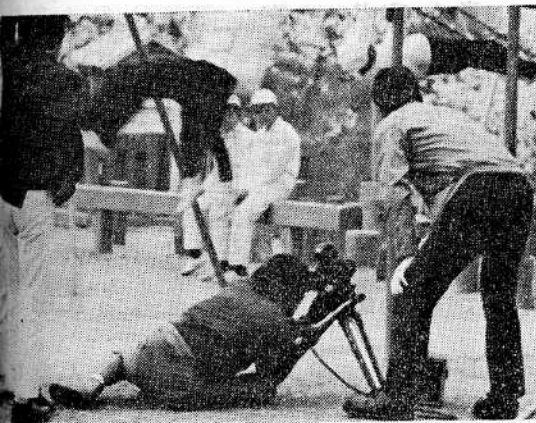
## 会長以下十二人が里帰り

先月号でもお知らせしましたが、東京村人会（会長安江時三さん、会員百名）の皆さんの希望者十三人が、さる三月二十一日、二十二日の両日、里帰りをされました。これは、広報がとり持つ縁で、長年の念願が実現したものです。一行十三名は二十一日午後三時に役場へ到着なつかしい顔ぶれの出向えを受けながら、ふるさとの第

一步をふみしめられました。さつそく、村長、助役などから村の発展の概要など聞いて、おどろいたり、感心したりしながら、それぞれの実家や、旧友の家での一夜を過ごすべく開散しました。翌二十二日、午前中は墓参や、家のひとたちの歓談に過ごし、午後一時から公民館において、村内各役職の皆さんや友だち、急きよ

有線放送を聞いてかけつけてくれたひとたち五十名ほどと懇談会が開かれました。

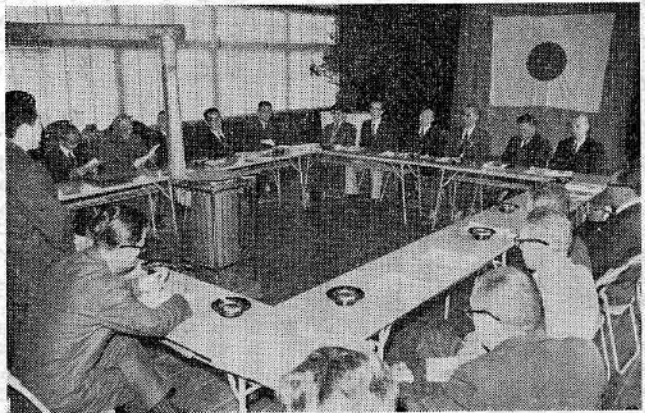
十何年ぶりに帰られた方もあり、感無量の風景もあちこちで見られ、私たちの知らなかったふるさとの良さを教えられたような気がしました。また反面村の生活の派手さや心配されることや、東京での生活の厳しさなど話されるひともあって相方にとって有意義な会だったといえます。



## よい子がハツスル テレビ映画の撮影

健康で明るい村づへりを広く紹介しようと、県教育委員会広報課と県の広報課が、さる4月16日から3日間、テレビ撮影に村を訪れました。桜の満開の季節でもあって、桜と子どもを主体に撮影行なわれ、エキストラの小学生もハツスルしていました。27日朝行なわれましたが、映画のフィルムとして各ラブラリーにも備えられることになり、いずれ村内でも上映予定です。

この会終了後、解散二、三日ゆくりされるひとや、すぐ帰られる方もあって、今後もうした里帰りを実現したい声も聞かれ、私たちがよきふるさとに恥じない村づくりをしていきたいものです。



## 安江君のめい福祈つて 交通安全祈願の標

昨年の十二月三十日、越原陰地の安江良春君（二十二歳）が、神戸平旧発電所付近で、運転中の自動車に転落死亡したことは、まだ記憶も新たなことです。

その後、悲しみのご両親安江庄一さん光子さんから、生前の良春君が、おかあさんにとあげた小使い五千円を、何かの役にたてて

### 文芸

#### 俳句



神戸早川  
(正樹)

早春の  
壁に光れる長柄鎌  
夜をこめて  
恋わたりけり春の猫  
相母懐の  
壺に玉露を封じけり

焚きたして  
のろしのごとき霜くすべ  
なつめの芽  
ほぐれそめけり霜の果て  
紅の  
しずくすはなの木木の芽雨  
菊根分  
鏝で蛙を裏返す  
種袋  
紙のすぐれしは心地よき  
木連の  
花序まらまちのゆらぐ見ゆ

村でも感激し、このお金を交通安全対策に役立てたいと、村の交通安全対策協議会へ一任していましたが、同協会で協議の結果、同君の事故現場付近は、日ごろから見通しも悪く、事故の多発地帯でもあることから「交通安全祈願の標」を建てることにしました。

四月十六日、折からの小雨の中で関係者が出席、現地に真新しい標柱が建てられ、安江君のめい福を祈るとともに、二度と悲惨な事